

今年度もあと1ヶ月。皆、がんばっています！

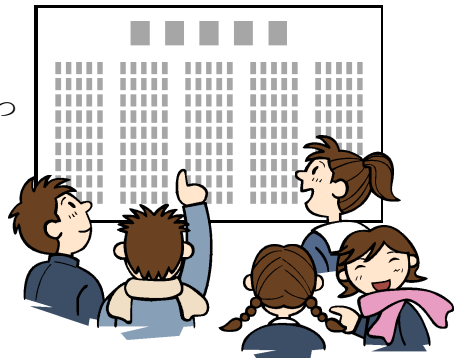
3学期が始まって1ヶ月が過ぎました。

今年の冬は、例年にも増して凍えるような寒い日が多くありましたが、本校の子どもたちは毎日、元気いっぱいに過ごしています。巷ではインフルエンザが大流行していますが、本校では今のところ学級閉鎖もなく、順調に日々を送れています。

この1ヶ月の間に、吾妻特別支援学校では、学校として初めての高等部入試や合格発表がありました。1月31日の入試当日、緊張した面持ちの受験生は、皆、一生懸命、試験に臨んでいました。そして、2月6日の合格発表当日、自分の番号を見つけると、うれしそうに指さし、写真を撮る姿も見られました。

2月1日には、小学部・中学部合同の節分集会有りました。

「自分の中の悪い鬼を退治して、これからがんばっていくぞ」という気持ちで、新聞紙でできた豆を、一生懸命、鬼に当てていました。どの子どももニコニコ笑顔で楽しんでおり、先生方も笑顔でいっぱいでした。子どもたちも先生方もとても仲のよい、本当によい学校だなあ、と自画自賛してしまいました。



そして今は、3月15日に行われる卒業式の準備や練習をがんばっています。小学部1名、中学部4名の卒業生を気持ちよく送り出し、皆で門出を祝福できる、素晴らしい卒業式にしたいと思っています。

在校生の保護者の皆様も、ぜひ、御臨席ください。

3学期は短く、あと1ヶ月ほどで終わってしまいますが、これからも手洗い・うがいをきちんとして、日々、元気に過ごしてほしいと願っています。

保護者の皆様におかれましては、引き続きの御支援・御協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

A L Tの先生と一緒に勉強をしました

昨年度に引き続き、2月14日に、A L Tのマーク先生が来てくださり、楽しく英語のお勉強をしました。初めてマーク先生に出会った小学部1年生の子どもたちも、喜んであいさつしたり、ゲームに参加したりできました。

給食は小学部の子どもたちと一緒に食べ、小学部の先生方が英語で質問するなど、楽しいひとときを過ごせました。

